

県連ニュース

2023年4月 NO-549号



『寒風に咲くカタクリ』

滋賀県勤労者山岳連盟

2023年4月号 目次

- ・リレーエッセイ 宮内 眞子

<案内>

交流山行

大文字山登山道整備

フリークライミング入門講座

初級読図コース

CSS（クライミング研究会滋賀）の登録 募集

2023年度第51回清掃登山 予告

<報告>

滋賀県勤労者山岳連盟第47回定期総会

- ・ぐうたら会長のつぶやき
- ・行事予定 4月～6月
- ・2023年度年間スケジュール

表紙の写真：「寒風に咲くカタクリ」

撮影者：山友会 山森 恵子 2022.4.30撮影

2023 年度への期待と試み

理事長 宮内 眞子

2020 年 1 月からコロナの影響で日常生活が様変わりしました。日常が戻ってきたのではと感じる 2023 年 3 月 丸 3 年かかりました。何もかもが以前と同じに戻るわけではありませんが、コロナを経験したおかげで、生活を見直すきっかけになったことは事実です。いかに健康、自然、平和が大切かという実感を持って、前向きに活動していこうと思います。

3 月 5 日 第 47 回定期総会が開催されました。代議員出席 21 名中 20 名(委任状 1 名)の出席でした。いかに県連活動が注視されているか、また、期待されているか、理事全員が受け止め、2023 年度がスタートしました。

県連は、会員拡大を最優先課題として、今年も取り組みます。会場でも、会員拡大について意見が出されました。広報等を活用して、会員が増え、会の活性が図れたという うれしい意見でした。やはり新しい会員が増えることで、会に新しい風が入り、会が活性化することは間違いないと思います。県連としても、HPを活用して、参加型の山行を紹介する、外に向かって積極的な発信を心掛けたいと思っています。各会の負担にはなるでしょうが、ご協力をお願いいたします。

今年度の理事会から、完全リモート会議に変更することにしました。第 1 回理事会は、総会途中で開き、顔合わせをしました。第 2 回理事会は、出席型リモート併用会議として、年間スケジュール等を確認します。メーリングリスト等で密なコミュニケーションをとり、リモート理事会の成果が出せるように工夫したいと思っています。

理事会のコミュニケーションは、もちろんですが、各会とのコミュニケーションも密にとり、滋賀労山の活性化を図りたいと思っています。会員の要望を吸い上げ、会からの要望として、理事会に提案していただきたいと思っています。双方向型の県連を目指していきます。

滋賀労山は、近畿 2 府 4 県の中で 200 名を切る 167 名(1 月末)と一番少ない会員数です。所属会は、6 つですが、滋賀労山を一つの会と考えて、一丸となった活動をめざします。各会にお願いすることが多いと思います。ご協力の程よろしく願いいたします。

2023年 4月号

交流山行

順不同掲載

A) 登山日程	5月7日(日)と5月28日(日)	企画会	山友会
山域・山岳名	御池岳 (鈴鹿山系)	“お花見山行！ 絶滅危惧種の花を見に行きます”	
集合場所・時間	多賀町役場		
山行時間	約5時間 (13時下山予定)		
参加受付	山友会 上澤 健一	メール	jlyv_dhg@yahoo.co.jp
受付締切	4月28日(金) 20時まで ※下記の申込み者情報を厳守願います		

B) 登山日程	5月8日(月)	企画会	山友会
山域・山岳名	霊仙山 (鈴鹿山系)	“ヤマシャクヤクの群落を見に行こう！！”	
集合場所・時間	高室山 登山口		
山行時間	約9時間 (17時下山予定)		
参加受付	山友会 上澤 健一	メール	jlyv_dhg@yahoo.co.jp
受付締切	4月28日(金) 20時まで ※下記の申込者情報を厳守願います		

C) 登山日程	4月16日(日)	企画会	湖南岳友会
山域・山岳名	土倉岳 (鈴鹿山系) …御池テーブルランド経てT字尾根		
集合場所・時間	◎JR野洲駅 6時15分 ◎竜王IC セブンイレブン 6時45分		
山行時間	約7時間 (15時40分頃下山予定) ※体力度：中程度、危険度：中程度		
参加受付	湖南岳友会 北村 昌文	メール	km0603@ee.e-mansion.com
受付締切	4月7日(金) ※下記の申込者情報を厳守願います		

D) 登山日程	4月22日(土)	企画会	山の会 オフトレイル
山域・山岳名	六甲山 (全縦の3分の1縦走)	<コース> … 摩耶山掬星台 ～ 六甲ガーデンテラス ～ 一軒茶屋～塩尾寺～宝塚 (ヘッドライト必須！)	
集合場所・時間	JR摩耶駅 (神戸線) 9時		
山行時間	約8時間 (19時下山予定)		
参加受付	山の会 オフトレイル 宛て	メール	ot@offtrail.sakura.ne.jp
受付締切	4月18日(火) ※下記の申込者情報を厳守願います		

※申込時の注意……申込みは**必ずメール**で！ →登山計画に必要な情報、間違いのないよう願います

① 所属会名 ② 氏名 ③ 住所 ④ 生年月日 ⑤ ケータイ番号 ⑥ 血液型

～ 他会の交流山行にも参加してみて、交流の輪とあなたの行動範囲も広げて楽しみませんか！ ～

“春風に 飛ばされまいと 帽子押さえ 尾根を歩いて 気持ちよきこと” 詠 ゲンノスケ



〇〇岳〇〇〇〇ソウ山行、霊仙山ヤマシャクヤク山行のお誘い

※いずれも実施日は相談して決めます。

山友会 上澤 健一

■〇〇岳 〇〇〇〇ソウ（心ない人に採取される恐れがあるため、名前を伏せます）が5月7日頃と28日頃（山麓と山の上部で約3週間の開花時期のズレがあります）

山麓が50株ぐらい。上部は100株ぐらいです。（ただし、当たり年・裏年があります）また、土日に行くとも駐車地が満車で困ります。平日に行くとも鹿も安心して出てきます。リスも居ます。「リスを見たい！」場合は申し出てください。

ただし、現役で働いている方は土日でないとも難しいかもしれませんね。その場合、多賀町役場（トイレ有り）に6:30集合にしなければ、峠の駐車場に入れられない可能性が高いです。平日なら7:00多賀町役場でOKです。土日の場合、クルマ2台定員8人限定です。

（あまり人が多いとも存在を知らない他グループに見つかり、ひいては将来なくなる恐れがあるため）登山道ではないところを一部歩きますが、ハイキングレベルです。（体力は必要）ルートも参加者のみにお知らせします。地図もお渡ししません。

（道中、トイレ無し）距離＝約11km 5時間程度



■霊仙山 ヤマシャクヤクが5月8日

集合は7:00 高室山登山口（ここにトイレ有り）です。こちらは土日でも駐車地が満車になる心配はありません。

五僧⇒県境縦走路⇒谷山⇒霊仙山⇒最高点⇒行者谷⇒権現谷
林道⇒五僧（道中、トイレ無し）距離＝約19km 9時間

こちらは登りは良く整備された道です。下山に登山道の無いところを歩きます。谷の中で2回、残置ロープを頼りに枯れ滝を下ります。

〆切りは4月28日20時

jlyv_dhg@yahoo.co.jp



登山道整備に参加してみませんか

京都府連盟登山道倒木整備 一大文字山を整備しよう

これまで登山道を使った感謝の念と恩返し 多くの登山者の安全のために

3月からは大文字山の南の安祥寺上寺跡の左俣の登山道の整備を行います。この登山道は知っている人は知ってるが知らない人は知らないマイナーな登山道ですが未だに倒木が一杯で危険な登山道となっています。誰もが安心安全に安祥寺上寺跡に行けたらと整備を行います。

3月4日に山友会から3名参加しました。山友会HPブログアップしています。インスタも

参加者の力量に応じて、力のある人はノコギリで倒木伐採、大木運搬、力のない人は小枝切り、小枝整理、声援と分担して行いますので誰でも参加できます。

ご安心下さい。

雨天時等は安全のために中止します。

★実施日：4月15日（土）4月16日（日）

雨天予想の場合は前日の19時までに判断して中止のみ連絡します。

★申し込み締め切り 4/9

申込先 shigarosan@gmail.com



所属会・氏名・携帯番号・留守宅（緊急連絡先）

★集合場所：JR 山科駅改札口付近 9時00分

★参加条件：労山基金を含め山岳保険加入者

★持ち物：マスク、カップ、ヘッドランプ、レスキューシート、タオル、安いゴム手袋（なければ軍手）、お茶、お弁当、救急薬品 **ヘルメット（必携）**、ノコギリ（お貸しします）、登山靴が汚れないためにも**長靴をお勧めします。**

★その他

- ・作業の前には危険予知を相互に行い安全作業に努める。
- ・歩行中、整備中でも必要に応じてマスクを着用して下さい。
- ・整備中は呼気が強くなるため適度に離れて行動して下さい。
- ・多人数で歩かない、作業をしない工夫をするーこの心配ありません。大文字山登山道倒木整備もあやかりたいです。
- ・本人や同居家族で微熱、咳、喉の痛み等がある場合は参加を取りやめて直ぐに発熱外来に行ってください。

県連からの案内

フリークライミング入門講座

クライミングの基礎技術を習得した方を対象に、さらなるレベルアップを目指すフリークライミング入門講座を開講します。

目標 金毘羅山のフリークライミングの登竜門とされる M クラックやサラワリ、千石岩のバフフェースなどをリード(トップで登る)できるようになる。

講習場所 金毘羅山・千石岩その他

参加資格 ビレー(確保)などのロープワークを習得した人

募集人員 3人程度(原則5回通しでの参加)

受講料 15,000円(県連からの5,000有)

講習日(予定) 4月29日(土)、5月13日(土)、5月28日(日)、6月11日(日)、6月25日(日)

担当者・問い合わせ 山崎一夫(元滋賀山友会会員) E-mail k.yamazaki@nifty.com

申し込み先 フリークライミング講座 shigarosan@gmail.com

〆切 3/31(先着順)

初級読図コース(2023年度は4回開催・単発受講OK)

登山を始められたほとんどの方が心配されるのは「道迷い」だと思います。登山での事故・遭難の原因のかなりな部分を道迷いが占めています。その対策は何よりも「地図読み」ができるようになることです。それには座学で基本を知り、実際に山を歩きながら実技を繰り返すことが有効です。今回、県連の「初級読図コース」では、午前に座学、午後に実技山行を行います。読図や山行の経験にかかわらず、どなたでも受講できますので、少しずつでも「地図読み」ができるようになっていただきたいと思います。

1回目 4月23日(日) 午前;座学(明日都浜大津1F) 午後;実技(音羽山北尾根~JR膳所駅)

2回目 6月25日(日) 午前;座学(明日都浜大津1F) 午後;実技(逢坂山~JR大津駅)

3回目 9月30日(土) 午前;座学(明日都浜大津1F) 午後;実技(長等山~JR大津京駅)

4回目 11月26日(日) 午前;座学(明日都浜大津1F) 午後;実技(千石岩~JR大津京駅)

参加資格 滋賀県 労山会員

募集人員 5名程度(多数の場合スタッフ増員で対応)

受講料 1回 500円

講師 金原敏幸(山友会)

申し込み先 初級読図コース shigarosan@gmail.com

2回目以降は、県連ニュースで案内を出します。

座学はほぼ同じ内容ですが、復習することで理解が深まります。

持ち物 ハイキング装備、登山靴、ベースプレートコンパス、筆記具、屋外で食べられる昼食、飲料水、雨具、ヘッドランプ

CSS (Climbing Society Shiga / クライミング研究会滋賀)

メーリングリストのご案内

一つの会の中だけでは企画しにくい山行を、会横断的に実施するための連絡網です。参加者が曖昧になっていた去年までのリストを整理し、改めてメンバーを募った上で活動します。

「クライミング研究会」とありますが、狭義のクライミングに限るものではなく、沢登り、藪山山行、テント泊、雪山山行等何でも自由に企画し、提案していただければと思います。

CSS としての予め決まった計画はありませんので、自主的に山行の幅を広げるために他会の会員にも参加を呼びかける場として、ご活用ください。

メーリングリスト登録に必要な条件等は特にありません。

登録ご希望の方は、

1. 氏名
2. 所属会
3. 連絡先メールアドレス

を以下の宛先までお知らせください。

県連 CSS窓口 shigarosan@gmail.com

多くの方の登録をお待ちしています。 4月からメーリングリストを活用します。

2023年度 第51回清掃登山 日程と会場 予定

会場	目的地	担当	所在
			市町村
鈴鹿	高室山	県連	多賀町
北比良	神爾の滝	ちごゆり山歩会	大津市
北比良	隠れ滝	ちごゆり山歩会	大津市
鈴鹿	雨乞岳	滋賀山友会	東近江市
近江湖南アルプス	天狗岩	滋賀山友会	栗東市
信楽	飯道山	綾野山歩会	甲賀市
湖南	十二坊(岩根山)	湖南岳友会	湖南市
三上山	三上山	びわこテクテククラブ	野洲市
竜王	雪野山	山の会オフトレイル	竜王町
マキノ	寒風山	シャクナゲ遡行クラブ	高島市
伊吹	伊吹山	滋賀山友会	米原市
比良	南比良1	比良雪稜会	大津市
比良	南比良2	比良雪稜会	大津市

県連ニュース5月号 で詳しい案内を掲載します。

報告 滋賀県勤労者山岳連盟 第47回定期総会 議事録

日時：2023年3月5日（日）13：30～15：30

会場：大津市ふれあいプラザ 5F

司会進行：山元豊氏（山の会オフトレイル）

友永芳和会長あいさつ

コロナ禍も徐々に収まりかけており、山行も多くなってきた。当連盟も高齢化は進んでいるが、登山はいつまでも続けられる。初級登山教室は今年度も実施するが役員・会員にはスタッフとして協力を仰ぎ、その他の活動も可能な限り充実させ県連活動をさかんにしていきたい。

日本勤労者山岳連盟 浦添嘉徳 会長あいさつ

昨年は、全国自然保護集会を主管連盟として運営に携わっていただき感謝する。本日滋賀県連盟の講習会にも参加したが、山行は山行計画書をきちっと立て、地形図をしっかりと読むことが重要である。また、評議会の後、広島県連の会員の30歳代の女性が滑落事故で死亡したのは悲しく残念であった、転倒したとき、つかんでいたロープを放してしまったことが原因である。

労山のスローガンは「平和と登山」であるが、日本は軍事費を今後5年間で43兆円増強させることを政府が決定したが、世界第3位の軍事大国になる。外交で他国との危機を回避すべきだと考える。全国連盟は、アジア山岳連盟に加盟しており、同連盟でも戦争にならないよう連携していく必要がある。

また、地球温暖化による山岳自然に与える影響も看過できない。直近10年間で高山植物の植生区域は、高度90～100mに上昇している。このまま温暖化が進めば高山植物が自生できない山も出現する。また、ウクライナ戦争では、8,000万トンの温室効果ガスを発生させているが、これはオランダが一年間で発生させる温室効果ガスと同量であり、憂慮にたえない。

兵庫県連盟からのメッセージを披露

議事（議長等の選任は理事会に一任される。）

議長：重井氏（湖南岳友会）、谷内氏（山の会オフトレイル）

資格審査委員：沼氏（滋賀山友会）より、招集委員21名中20名参加一名委任状提出により本会が成立している旨報告あり。

議事運営員：沼氏より、議事進行は、第1号議案、第2号議案、第3号議案を議事し、その後第4号議案を行う旨報告あり。

質疑応答

質疑①

太田氏（シャクナゲ遡行クラブ）：初級登山教室等の講習料、日当代は昨今諸々の会計で不
適当な支出だと疑念を持たれることが多いが、当連盟の支出は適当か。

宮内理事長：税務上問題が生じないか調べる。

※上記の件、私が調べてみます。（山友会：田中政）

質疑②

柴田（ちごゆり）：昨年度、会の山行を大津市広報に載せて貰ったら、一般の人が山行に参
加し、その後 数名が入会した。新しい人が入ることで、会に活気が出てきた。

宮内理事長：広報することは、大切だと思っている。午前中の講習会をHPにアップ
したその日に、28歳と若い男性2人から申し込みがあり、午前中の講習会に参加して
くれました。終了後、話をしました。たまたま山に興味があり、ネット検索していたと
ころ見つけたということでした。実技講習会にも参加予定です。

広報紙、HPアップを活用して、県連と各会の活動を広めたいと思う。

質疑③

柴田（ちごゆり）：会員の拡大の為、目標を掲げてはどうか？例えば、会員数の目標を決め
る等。

宮内理事長：会員数の目標は何人が妥当か解らない。

質疑④

小林（比良雪稜会）：豊田さん（滋賀山友会）の山行は県連ニュースに掲載されていたが、
各会の交流にもなりよかった。今後も実施してほしい。

もう一点、交流山行の敷居が高くて参加しにくいという声がある、二つの会が協力し
て実施したら相互に参加することが多くなるのではと思うが

宮内理事長：交流山行は、あくまで担当会の山行に他会からも多く人が参加して貰い山行
の機会を提供する趣旨で実施しているものであって、二つの会で実施することは考え
ていない。各会の負担にならないようであれば、各会に任せる。

豊田(山友会)：今年度は、交流山行として、数回実施したい。

質疑⑤

西村（比良雪稜会）：今年度から理事会を ZOOM でのみ開くということだが、人がリアル
に集まる会議でないと意思疎通がはかれないこともあり、ZOOM 会議のみということ
を考え直せないか。

宮内理事長：今まで ZOOM 併用会議を浜大津明日都一階の市民活動センターフロアで行
っていたが、Wi-Fi 環境が悪く ZOOM 会議参加者が聞き取れないこともあった。
また、1時間前後の会議に遠方より参加してもらうのは大変である。自宅の Wi-

Fi 環境が良いところで聞き取りやすくなる。現に滋賀山友会の運営委員会は ZOOM 会議で問題ない。理事会を 2023 年度 ZOOM 会議のみで試行してみる。

質疑⑥

田中政(山友会)：初級登山教室の内容が岩登りと沢登りだけ。その他の講習はありませんか？

宮内理事長：そのような内容の講習会も考えている。

質疑⑦

田中政(山友会)：東京から労山の会長も来られているので質問します。登山アプリ「コンパス」を使っての登山計画書の件を教えてください。

浦添労山会長：昨年末に「コンパス」の導入を決定した。それぞれの会で検討して使ってもらえればいいのではないかと。

- ・第1号議案、第2号議案、第3号議案は賛成多数で可決する。

選挙管理委員：柴田氏(ちごゆり)から 2023 年度役員に立候補者はなかった旨報告あり。理事会より、2023 年度役員案を発表。村田氏(湖南学友会) 上澤氏(滋賀山友会) が退任し新たに田中隆男氏(湖南学友会)、田中政行氏(滋賀山友会) が就任する。その他の役員は留任。

- ・2023 年度役員は、賛成多数で承認される。

その後、2023 年度新役員による第1回理事会。

役員の間職協議。会長 友永芳和、

理事長：宮内眞子等



次回の第2回理事会

3月29日(水) 19:30~明日都1Fで(リアル)会議を行う。それ以降は ZOOM 会議(但し、8月および12月は休会)

ぐうたら会長のつぶやき

先日ネットを見ていたら養老孟司さんが「日本の少子化が止まらない本当の理由」と言うのを述べておられました。妻も子も無い私には少子化について述べる資格はないので、その中にあった自然に関する部分を抜き出してみました。

都会人が「空き地」と呼ぶ空間にあるもの・・・戦後日本の特徴を言えば、都市化に尽きます。戦後の日本社会に起こったことは、本質的にはそれだけだと言ってもいいくらいです。都会の人々は自然を「ない」ことにしています。

木や草が生えていても、建物のない空間を見ると、都会の人は「空き地がある」と言うでしょう。人間が利用しない限り、それは空き地だという感覚です。

空き地って「空いている」ということです。ところがそこには木が生えていて、鳥がいて、虫がいて、もぐらもいるかもしれない。生き物がいるのだから、空っぽなんてことはありません。それでも都会の人にとっては、そこは「空き地」でしかないのです。

それなら、木も鳥も虫もモグラも、「いない」のと同じです。なにしろ空き地、空っぽなんですから。要するに木が生えている場所は、空き地に見える。そうすると、木のようなものは「ないこと」になってしまうわけです。

なぜ自然がないことになるかという、空き地の木には社会的・経済的価値がないからです。都会で「ある」のは、売り買いできるものです。売れないものは、現実に「ない」も同然。だから「空き地」と言われるのです。

社会的・経済的価値のある・なしは、現実と深く関わっています。今の社会では、自然そのものに価値はありません。観光業では自然を大切にしていると言いますが、それはお金になるからです。お金にならない限り価値がないということは、それ自体には価値がないということです。なぜ価値がないかという、多くの人にとって、自然は現実ではないからです。

不動産業者にとっても、財務省のお役人にとっても、地面に生えている木なんて、切ってしまうだけのものです。誰かに切らせて更地にする。どうして切るかという、本来「ない」はずのものだからです。

そこに木が生えているから、家の建て方を変えよう。川や森があるから、町のつくり方を工夫しよう。そう思うなら、木や川、森はあなたにとって現実です。でも、更地にする人にとっては、木は「現実ではない」。現実ではないのですが、実際には生えていますから、邪魔物扱いをして切ってしまう。まさしく木を「消す」のです。

頭の中から消し、実際に切ってしまうと、現実から消すのです。不動産業者もお役人も、自分が扱っているものは「土地そのもの」だと思っている。土地なんですから、更地に決まっているじゃないですか。まして地面の下にいるモグラや、葉っぱについている虫なんて、まったく無視されます。「現実ではない」からです。

どう思います。今の風力発電施設や太陽光発電施設を見ていると、まさに森林や使われなくなった田畑は無価値なものだから、金になる施設を作って儲けようという魂胆が見え見えます。

太陽光発電も風力発電も必要なものです。でも、そこには自然(地球)と共存して、自然(地球)とともにある感覚が大切だと思うのです。今の現実を見ていると経済効果だけが優先しているように思えるのです。

行事予定

月	日	県連・全国行事	月	日	各会の行事	会名
				2	お花見 小関越え～逢坂山	ちご
	2	近畿ブロック搬出技術講習会		2	孫太尾根～藤原岳	岳友
				9	鈴鹿 霊仙山	雪稜
	5	初級登山教室オリエンテーション		9	第52回定期総会	山友
	12	初級登山教室座学1(クライミング)		16	才例会「六甲山行」	山友
4	16	初級登山教室実技1(クライミング)		16	飯道山～大納言～阿星山	雪稜
	23	初級登山教室実技2(金毘羅)		16	御池岳・T字尾根(交流山行)	岳友
				16	美松山・三雲城山	山友
				22～23	山菜取り(マキノキャンプ)	ちご
				23	水沢峠～鎌ヶ岳～武平峠	雪稜
				29	春の公開野点山行 八ヶ峰	雪稜
				3～4	八経ヶ岳・行者還岳	雪稜
	1-6	岩木山・鳥海山春スキー(スキーネット)		7	三上山 岩トレーニング	岳友
				14	武平峠～御在所岳～根ノ平峠	雪稜
	10	初級登山教室座学1(読図)				
	14	初級登山教室実技1(読図)				
5	21	初級登山教室実技2(読図)				
				21	三十三間山(交流山行)	岳友
				21	能郷白山	雪稜
	27	清掃登山「鈴鹿・高室山」(県連)		28	柳生～笠置の道	雪稜
				28	清掃登山「近江湖南アルプス」	山友
	3	清掃登山「飯道山」(綾野散歩会)		4	清掃登山「伊吹山」	山友
	4	第51回「清掃登山」		4	清掃登山 南比良2コース	雪稜
				4	清掃登山「雪野山」	OT
				4	清掃登山「十二坊(岩根山)」	岳友
	14	初級登山教室座学2(クライミング)		4	清掃登山「正面谷・隠れ滝」	ちご
6				4	清掃登山「寒風山」	シャク
	28	初級登山教室座学1(沢登り)		11	根ノ平峠～釈迦ヶ岳	雪稜

会名略号 山友:滋賀山友会、岳友:湖南岳友会、雪稜:比良雪稜会、ちご:ちごゆり山歩会

シャク:シャクナゲ溯行クラブ、OT:山の会オフトレイル

スキーネット;山スキーネット滋賀、CSS:クライミング研究会滋賀 初級:初級登山教室

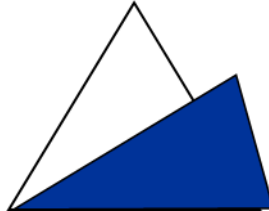
2023 年度 理事会 年間スケジュール

月	検討事項	担当	リモート理事会	備考
3月	第47回定期総会	事務局	3月5日 大津市ふれあいプラザ	第1回理事会 定期総会休憩中 10分程度 顔合わせ 第2回理事会3/29pm7～ZOOM併用 年間スケジュールの確認
4月	清掃登山集約・ちらし発注段取り等	事務局	4月19日	各会山域決定3月末までに報告・各会が自治体と打ち合わせ チラシ・しおり・手引き作成して郵送 HP掲載
5月	清掃登山・交流月間・登山祭典の進捗報告	事務局・組織部	5月17日	★交流山行実施 シート提出 各会の例会を機関紙に掲載する 各会へ組織部から依頼 通年企画 別途詳細案内原稿掲載 HPアップして一般参加も可能か確認する。 交流山行報告提出は必須、機関誌掲載 ★組織部から各会に依頼10/22登山祭典コースを8月初旬に決定 ちらし作成(外注プリントバック) 9月初旬郵送・配布・HP掲載 各会の報告を機関紙掲載12月号(11/15締切)
6月	清掃登山は、6/4 日程は各会に任せる)	事務局	6月7日	機関紙に清掃登山報告6/15〆切 ゴミ量報告・写真 6/6〆切
7月	各部から検討事項連絡	教育遭対部	7月12日	教育遭対部から企画(遭難対策訓練 講習会等の提案) ★4/2近畿ブロックで実施した初級コンパニオンレスキュー班と同じ内容 で滋賀労山で講習会を企画できないか
8月			休会	
9月	登山祭典(10/22)の進捗報告	組織部	9月6日	8月お盆前に印刷発注、月末に完成後、郵送
10月	10/22 登山祭典	組織部	10月11日	各会から登山祭典報告提出 機関誌10/15〆切
11月	代表者会議兼理事会 (明日都浜大津1F)	事務局	11月8日	今年度の清掃登山、登山祭典の反省等
12月	総会資料作成 担当理事が作成(〆12/20)	事務局	休会	総会資料作成 担当理事が作成 (〆12/20集約)
1月	議案書の検討理事会	事務局	2024 1/10.24 2回	事前にメール配布している議案書 (事業報告・計画案)の検討会議。
2月	代表者会議で議案書・会計決算報告の説明	事務局	2023.2/14	議案書検討・決算報告説明
3月	第48回定期総会	理事会	2023.3.3	午前中 10時～講習会を予定、総会は午後1時30分から
<p>★ 行事予定に合わせて、理事会年間予定を作成しました。 ★ 理事会は、基本メールで情報の共有をします。事前にレジメ配信して月一回リモート会議 水曜午後8時～9時30分(8月、12月休会) ★ 代表者会議・総会は出席を前提とした会議です。(ネット環境が整備されていないため) ★ 役割分担 機関紙部(毎月機関紙発行) 組織部(交流山行・登山祭典) 教育遭対部(スタッフ・レスキュー講習会企画) 事務局・自然保護部(清掃登山)財政部(一般会計の支出収入関係)</p>				

2023 年度 リレーエッセイ・写真 担当一覧表

	リレーエッセイ・巻頭言	執筆者	写真
2023年4月	理事長・新年度挨拶	理事長	滋賀山友会
5月	湖南岳友会		湖南岳友会
6月	比良雪稜会		比良雪稜会
7月	山の会オフトレイル		山の会オフトレイル
8月	ちごゆり		理事
9月	シャクナゲ		理事
10月	滋賀山友会		滋賀山友会
11月	湖南岳友会		湖南岳友会
12月	比良雪稜会		比良雪稜会
2024年1月	会長・新年あいさつ	会長	理事
2月	山の会オフトレイル		山の会オフトレイル
3月	滋賀山友会		滋賀山友会

県連ニュースへのご協力をお願いします。



2023年5月号の原稿は、4月15日〆切です。

5月号のリレーエッセイと写真の担当は『湖南岳友会』です。

原稿の投稿先 宮内 m-miyauchi@ares.eonet.ne.jp

藤野 kawahaakebono@gmail.com

菅 nokomama.2016@gmail.com

用紙サイズは A4、フォントは本文 11～12、タイトル 14～16、余白は上下左右 19mm とし、使用する写真は 200KB 以内としてください。

『県連ニュース2023年4月 NO.549 号』

発行日：2023年3月20日

滋賀県勤労者山岳連盟

TEL 080-4971-6231

〒520-0047

Email shigarosan@gmail.com

大津市浜大津 4-1-1 明日都浜大津 1F

ゆうちょ銀行(店名418)

大津市市民活動センタースモールオフィス内

普通 0239956

メールボックス NO13

<http://shigarousanjimdo.com/>

発行責任者 宮内 眞子

編集委員 菅 泉 藤野 健太郎